

第1回新西国霊場巡りに行ってきました

令和6年4月5日

川口正弘

昨日は10時に辻田正胤、藤原昌宏、岡村賢司、川口正弘の4人が第2番札所太融寺に集まり新西国霊場巡りのスタートです。何故第1番で無い太融寺から出発するかというと、住職が追手門の後輩だからです。また太融寺内に淀君のお墓があるのを始めて知りました。四国88ヶ所、西国33ヶ所、近畿36不動尊は御朱印料が4月1日より300円から500円に値上がりしましたが、新西国は据え置きの300円で助かりました。樋の口町の北にある第3番の鶴満寺にお参りをし、大川沿いに桜を見ながら歩きました。桜は満開迄あと一歩というところでしたが美しかったですよ。天満橋を渡っていると誰かに声を掛けられ、見ると辻洋子さんでした。昨日の夜も吉川君の演奏会でお会いしたのに、全くの偶然でした。昼食用に弁当を買っていたらしいのですが、それを夜に食べて頂き5人でOMMの地下の「がんこ」に行きました。辻さんも一緒に行くと言うので四天王寺に向かい歩き出しましたが、途中歩く速度についていけないと言われ別れました。我々は公園で桜を見ながら休憩をし、又近松門左衛門のお墓にお参りして第1番札所の四天王寺迄行きました。四天王寺は何度もお参りをしているので、次の客番清水寺に行きました。清水寺も今年より本堂の新築工事が始まる予定ですが、大きなお寺や有名なお寺はお金を持っているので、いたる所で工事がされています。午後4時前に解散し、本日は23,739歩でした。